

消防職員専科教育

警防科を実施しました

近年、自然災害をはじめ、複雑かつ多様化する災害が頻発しており、消防業務における作業環境等も大きく変わってきています。東日本大震災以降は、大規模災害等（土砂災害・火山活動）がもたらす被害への対策など、様々な新たな課題が明らかになっています。こうした中、本教育訓練では、警防隊員としての活動要領や他隊との連携要領、NBC災害対応訓練など、実践的な活動に必要な知識や技術を身につけるとともに、災害現場における各級指揮者として、災害に応じた適切かつ効果的な消防戦術を指揮できる能力の向上を目的とする内容として実施しました。

今後、地域住民に、信頼と安心感を与えられる素晴らしい警防隊員となるよう、高い志を持ち、日々精進し、ご活躍されることを願っております。

1 期間

令和2年12月7日 ～ 令和2年12月18日

2 場所

山梨県中央市今福1029番地1
山梨県消防学校

3 修了者

9消防本部24名



入校式の様子



校長講話



警防対策（緊急消防援助隊の概要）



消防戦術と安全管理



実技訓練（小隊指揮訓練）



火災想定訓練（木造・耐火造）



火災想定訓練(木造・耐火造)



図上訓練(大規模特殊災害)



健康管理(メンタルヘルスについて)



ガス検知器説明(理研計器)



空気呼吸器説明（重松製作所）



特殊災害（NBC 災害の概要）



特殊災害対応訓練（BC 災害）



防災（消防の責務と役割）



修了式の様子